

# 市の職員のコーディネートによる 日本語教育の実施

宮城県角田市総務部  
政策企画課協働交流係長  
佐藤 蔵人

## ◎宮城県角田市の紹介



- 仙台市から南に約40kmの県南部に位置する田園都市
- 西は蔵王連峰の裾野、東は阿武隈山地の最北端に囲まれ、市域の中央を阿武隈川が南北に貫流
- 中央部に市街地、周辺部に農地が広がる田園都市
- 面積147.53km<sup>2</sup>
- 特産物 米、秘伝豆、梅干し、いちご、ブロッコリー
- JAXA角田宇宙センターがあり、台山公園には純国産ロケットH-II実物大模型が聳える「明日の宇宙を拓くまち」
- こめ・まめ・うめ・ゆめ・ひめの「角田の5つの“め”」で魅力づくり
- 人口30,318人（H28.3.31現在）
- 市内在住外国人数**171**人（H28.3.31現在）  
（中国95人 韓国26人 フィリピン25人 その他25人）
- 角田市総人口における外国人住民の割合 **0.56%**



# 角田市第5次長期総合計画後期基本計画2016 (H28.3月策定)

## 第1章 人が賑わいのあるまち

### 第3節 交流人口拡大の推進

#### (1) 交流の推進

##### ■ 計画の内容

##### ⑤ 国際社会に向けた人づくり、環境づくり

- ・ 外国人とのコミュニケーション能力の向上を図るため、小・中学校英語教育や国際理解教育を推進します。

- ・ 婚姻などにより本市に居住する外国人を対象とする日本語講座の充実を図ります。

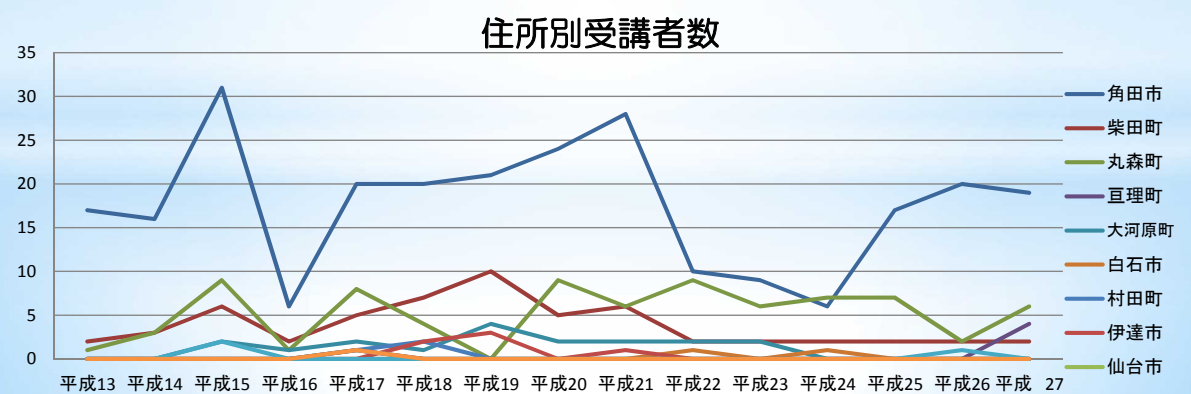
## ◎角田市日本語教室

- 毎週木曜日 10:00~12:00  
(前期(4~9月)、後期(10~3月))
- 角田市主催(会場:ウエルパーク)
- ボランティア(講師・ボランティア)が指導
  - ・講師4名:日本語指導
  - ・ボランティア3名:指導補助
- 受講者数(H28前期講座)  
(登録者数14名(平均参加者数10人))
- 託児の実施 市内NPOとH28.4月に契約締結

開催回数	開催月日	開催曜日	開催時間	開催場所		備考
				教室	託児室	
1	4/14	木	10~12	ウエルパーク		前期開講式
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
2	4/21	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
3	4/28	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
4	5/12	木	10~12	ウエルパーク		市内見学
				会議室1(2F)兼倉	ちびっこ広場(1F)	
5	5/19	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
6	5/26	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
7	6/2	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
8	6/9	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
9	6/16	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
10	6/23	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
11	6/30	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
12	7/7	木	10~12	ウエルパーク		フリースクールの日
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
13	7/14	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
14	7/21	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
15	7/28	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
16	8/4	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
17	8/18	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
18	8/25	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
19	9/1	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
20	9/8	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
21	9/15	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
22	9/29	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	

開催回数	開催月日	開催曜日	開催時間	開催場所		備考
				教室	託児室	
1	10/6	木	10~12	ウエルパーク		後期開講式
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
2	10/13	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
3	10/20	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
4	10/27	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
5	11/10	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
6	11/17	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
7	11/24	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
8	12/1	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
9	12/8	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
10	12/15	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
11	12/22	木	10~12	市民センター 203会議室(2F)		おたのしみ会
				ウエルパーク		
12	1/5	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
13	1/12	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
14	1/19	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
15	1/26	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
16	2/2	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
17	2/9	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
18	2/16	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
19	2/23	木	10~12	ウエルパーク		
				高齢者健康づくり推進室	ちびっこ広場(1F)	
20	3/2	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
21	3/9	木	10~12	ウエルパーク		
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	
22	3/16	木	10~12	ウエルパーク		終了式
				会議室1(2F)	ちびっこ広場(1F)	

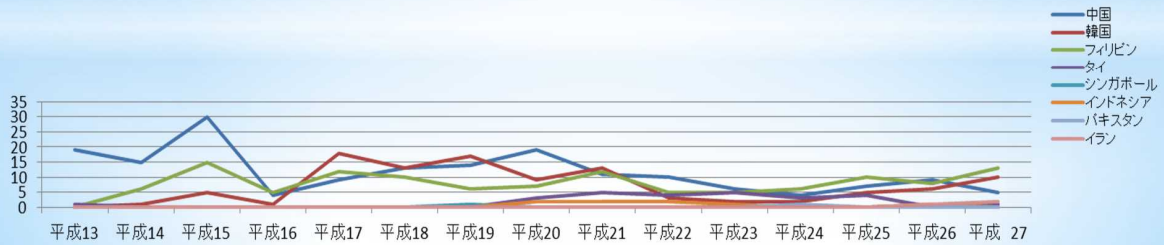
住所	年度	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	合計	割合
		角田市	17	16	31	6	20	20	21	24	28	10	9	6	17	20		
柴田町	2	3	6	2	5	7	10	5	6	2	2	2	2	2	2	58	13.2%	
丸森町	1	3	9	1	8	4	0	9	6	9	6	7	7	2	6	78	17.8%	
亶理町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	1%	
大河原町	0	0	2	1	2	1	4	2	2	2	2	2	0	0	0	18	4.1%	
白石市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0%	
村田町	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.7%	
伊達市	0	0	0	0	0	2	3	0	1	0	0	0	0	0	0	6	1.4%	
仙台市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2%	
梁川町	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2%	
蔵王町	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0.7%	
福島市	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2%	
合計		20	22	50	10	39	36	38	40	43	24	19	16	26	25	31	439	100%
備考			(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)			



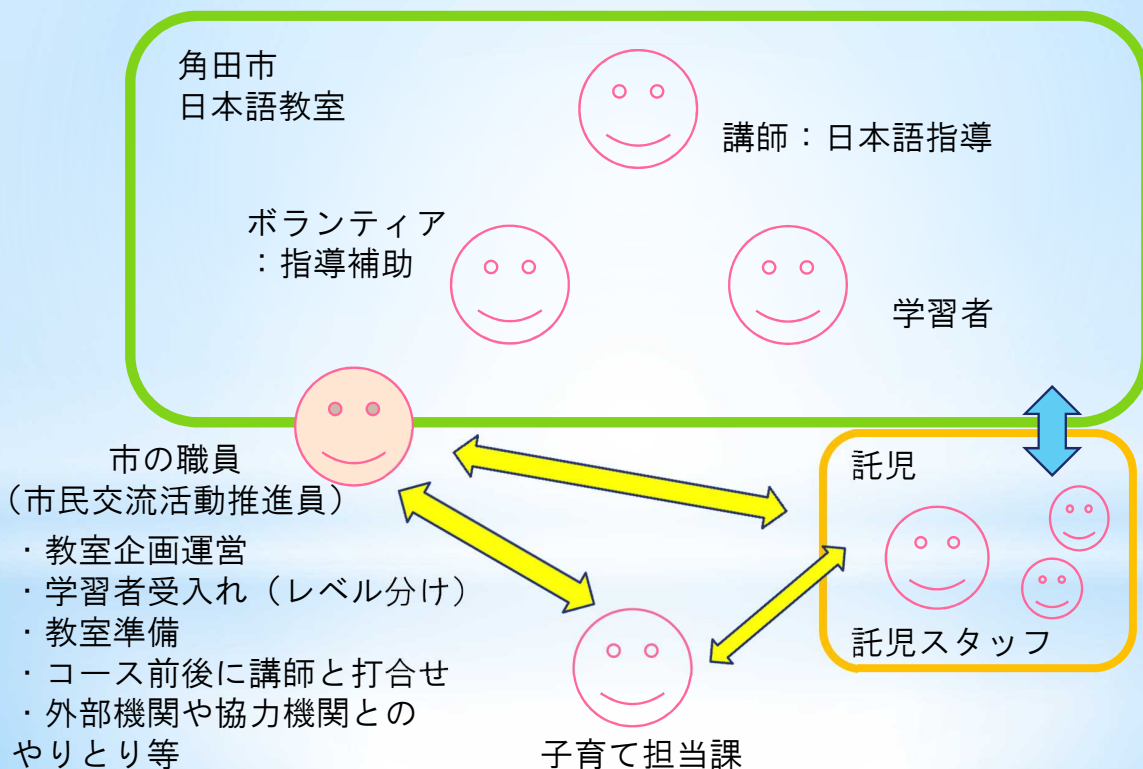
▽国籍別受講者数

国籍	年度	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	合計	割合
中国		19	15	30	4	9	13	14	19	11	10	6	4	7	9	5	175	39.9%
韓国		0	1	5	1	18	13	17	9	13	3	2	2	5	6	10	105	23.9%
フィリピン		0	6	15	5	12	10	6	7	12	5	5	6	10	8	13	120	27.3%
タイ		1	0	0	0	0	0	0	3	5	4	5	3	4	0	1	26	5.9%
シンガポール		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.2%
インドネシア		0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	0	0	1	0	8	1.8%
パキスタン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.2%
イラン		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0.7%
合計		20	22	50	10	39	36	38	40	43	24	19	16	26	25	31	439	100%
備考				(2期制)			(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)	(2期制)		
			(昼・夜2回)	(昼・夜2回)	(昼・夜2回)	(昼・夜2回)												

国籍別受講者数



## <日本語教室の運営体制（現在）>



## ◎日本語教室開催の経緯

### ●開催の経緯

市の担当職員に、市民から市内在住外国人が増加したので、「日本語教室を実施してはどうか」という提案があったことにより、H13年から市民活動として「楽しい日本語講座」を開始した。

### ●開催当初の内容

H16年から市の活動として位置づけ、昼・夜の2回に分け、日本語講師3名（うち市職員1名）で開催した。

## <日本語教室運営の中での二つの課題>

- 1 託児の確保
- 2 人材の確保

# 1 教室運営における課題解決 ー託児編ー

## ●なぜ託児が入っている？

開催時間が昼間であることにより、受講生から、託児をお願いしたいとの声が寄せられた。

※受講生の利便性を図るため→託児併設

## ●託児併設とNPO、子育て担当課との関連性

併設にあたり、職員が市内の業者を検索。また、子育て担当課で診断等の来庁者に、聞取調査を実施した。

※検索・調査の結果→託児業務相手方決定

## ●教室開設施設内にある子育て担当課との連携

## ●託児担当NPOからの子供たちに関する情報収集・提供

## ●託児を実施して

### <利用者の声>

- ・安心して講座を受講できる。
- ・併設しているので病気等があった場合、すぐに対応できる。 等

### <連携先（NPO）>

- ・一時保育は突発的なものが多いが、市と契約したことにより、決まった時期に保育を行える。（安定性）
- ・国籍で慣習の相違があり、その都度、対応するため保育士のスキルアップになっている。

### <連携先（子育て担当課）>

- ・ネットワークの構築になっている。

## 2 教室運営における課題解決 一人材編

### ●宮城県国際化協会との連携

講師の高齢化に伴いボランティアの育成が急務となった。

### ●なぜ宮城県国際化協会と協力したか

講師の人材が豊富であり、こちらが望むボランティアを育成できる講師を派遣してもらえる。

### ●講座の概要

- ・ H26. 2～3月：4回開催。
- ・ 市の広報、HP等に掲載、チラシの配布

### ●ボランティア養成講座

# MTA 日本語ボランティア 養成講座 (角田編)

外国人と交流を深めながら日本語  
学習のお手伝いをしてみませんか？

宮城県には、現在たくさんの外国出身の方が暮らしています。地域の日本語教室は、そうした方々が日本語能力を身につける場、地域住民とのつながりを得る場となっているほか、東日本大震災の際には、安否確認や情報伝達の場として、地域に暮らす外国人の大きな支えとなっていました。

この講座は、そのような地域の日本語教室において、外国人と交流を深めながら日本語学習のお手伝いをする「日本語ボランティア」として活動を始めるための基礎的な知識などを学んでいただくためのものです。ご興味のある方はどなたでもご参加いただけます。

#### ●第1回

2014年 **2月25日(火)** 13:30～16:30

- ・ 地域の国際化と日本語ボランティア活動
- ・ 私たちの使う日本語を見直す①  
～外国語としての日本語～

#### ●第2回

2014年 **3月4日(火)** 13:30～16:30

- ・ 学習者の気持ちになってみよう～外国語学習体験～
- ・ 地域日本語教育の実例～角田市の取り組み～
- ・ 私たちの使う日本語を見直す②  
～「わかりやすい日本語」で話す工夫～

#### ●第3回

2014年 **3月11日(火)** 13:30～16:30

- ・ 日本語学習支援の方法①  
～日本語の教科書を見てみよう～

#### ●第4回

2014年 **3月18日(火)** 13:30～16:30

- ・ 日本語学習支援の方法②  
～いろいろな素材を使って「おしゃべり」しよう～

**会場** 阿武隈急行角田駅内 オークプラザ2階展示室 **定員** 30名 **受講料** 無料(要申込み)

**講師** 鈴木英子さん(宮城県国際化協会日本語講座講師)他

#### お問合せ・お申込み

角田市総務部政策企画課  
TEL: 0224-63-2112 FAX: 0224-62-4829  
メール: seisaku@city.kakuda.miyagi.jp  
(公財)宮城県国際交流協会(MIA)  
TEL: 022-275-3796 FAX: 022-272-5063  
メール: mail@mia-miyagi.jp

お申込みの際は、お名前・ご住所・お電話番号・メールアドレスをお知らせください。



主催 公益財団法人宮城県国際化協会(MIA) / 角田市

## ●養成講座を実施して

※受講者16名（うち5名 開講式見学）

### <日本語教室受講者の声>

- ・非常にわかりやすく興味を持てた。
- ・簡易な内容と考えて参加したが、自分には無理 等

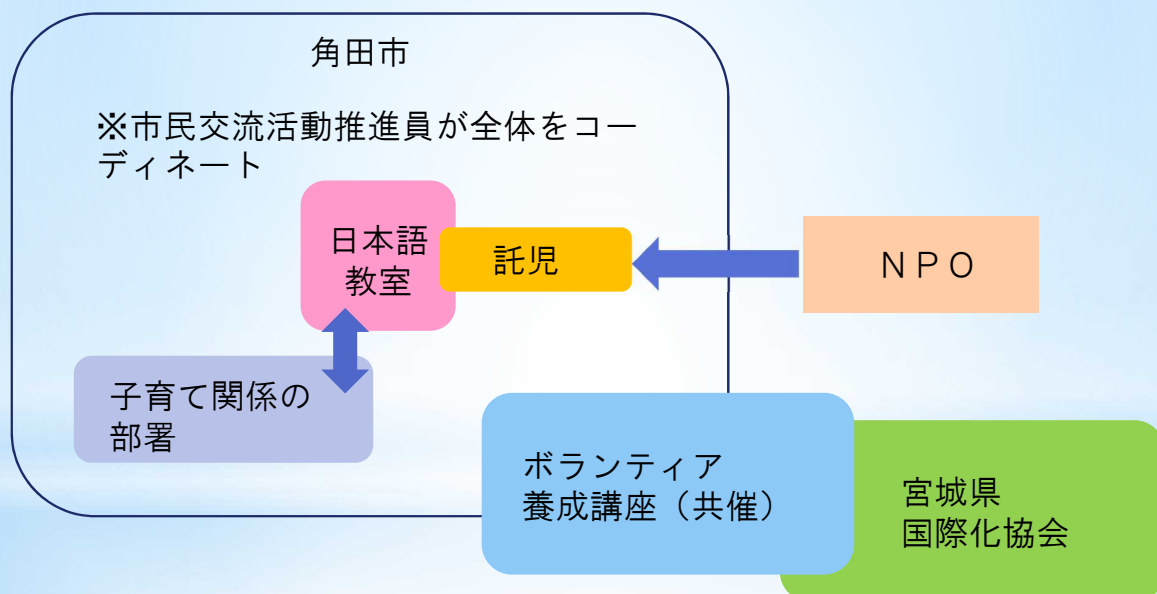
### <ボランティアの声>

- ・個人のスキルアップに繋がった。

## ●連携先の声

- ・市内講師の講義内容の紹介し、好評であった。

## 3 日本語教室を中心とする連携





## ●連携体制の手応えと苦労した点

### <手応え>

- ・講師（教える）と受講生（教わる）双方の上達
- ・託児を併設したことにより、安心した受講体制による受講生の集中力の増加
- ・家族の都合により休むことが多い受講者に対し、行政から家族への理解を働きかけ

### <苦労>

- ・講師（教える）と受講生（教わる）の相性
- ・講座で希望するボランティアの育成

## 4 課題と今後の展望

### <講師関係>

#### ●講師の高齢化

→ボランティアから講師へ 経験年数の短縮 等

#### ●講師・ボランティアの個人のスキルアップ

→講座の開催場所が県内各地の場合もあり、その都度旅費等の自己負担の発生。市で講座開催時も費用がかかる。

### <受講生>

#### ●仕事のため、休みがちである。

→電話等で事前相談し、本人の意思を確認

### <他機関との連携>

#### ●講師育成の場の提供→事務手続きの簡素化

### <市（市民交流活動推進員）の職員>

#### ●講師の方々の連絡調整、後継者育成